



# FC TOREROS NEWSLETTER

2020/2021 Season  
VOL.06

2020年12月  
「エフシートレーロス」  
ニュースレター



## Report

### ジュニアユース

11月もこれまで同様に、新型コロナウイルス感染症対策として、練習や試合前後での手洗い・手指のアルコール消毒、ファンルーツパーク施設内のアルコール消毒、移動時におけるマスク着用の徹底等をしながら、活動に取り組んできました。また、U13の準公式戦として地域交流戦、U14の公式戦として東京都クラブユースU14選手権が始まりました。U14選手権は2回戦からの参加となり、1回負けてしまえば、そこで終わってしまうトーナメント形式の大会で、とても緊張感のある試合で、選手たちは大会初戦ということもあり、かなり緊張していましたが、無事、3回戦へと駒を進めることができました。

### ジュニア強化

早いものでもう12月になりました。今年は例年とは違い、大変な時期を乗り越えて活動ができています。2020年度のジュニア強化カテゴリU11/U12で一緒に活動出来るのも残り数ヶ月となりました。5年生の選手たちはもう少しで最上級学年となります。残り僅かな時間の中で6年生から学べることを吸収してレベルアップして下さい。また6年生は残り数ヶ月となりましたが積極的に5年生ははじめ下級生たちのお手本となるように日々の活動を大切にしてください。

### ジュニア育成

11月は各カテゴリの試合数も多く、実践的なトレーニングをすることが出来ました。また、普段の活動場所である善福寺公園テニスクラブ周辺の清掃活動を行いました。選手やスタッフの他にご家族の方々も協力いただき、たくさんの落ち葉やゴミを拾い施設の方にとっても喜んでいただけました。今年は残念ながらフットボール+1(プラスワン)活動をする機会も減りました。しかし選手たちにサッカーを通じて気づき、そして学ぶ。サッカー以外のことからでも日々成長してもらいたいと思っています。

## Toreros Voice

「みなさんはいまサッカーに情熱を注いでいますか？」

何事もそうですが、情熱を持ち続けることこそが、人を大きく成長させることにつながります。サッカーに限らず、どんなことにも大切なことです。次のステージで活躍しているトレーロスのOB・OG達も、情熱を持ち続けています。今回は年末年始に開催する全国高校サッカー選手権大会に向けて情熱を注ぐ先輩からメッセージをもらいました。頑張っている先輩たちを見て、みんなも何かを感じ取ってほしいと思います。  
代表 平野淳

### ●トレーロスジュニアOB 岡悟志君(現高校3年生)からのメッセージ

皆さんこんにちは。2015年にジュニアを卒団した岡悟志です!!卒団後は三菱養和SC巢鴨のジュニアユースに進み、現在は堀越高校のサッカー部に在籍しています。トレーロスでは沢山の経験をさせてもらいました。上の年代の試合に出場したり、海外のチームや、格上のチームとの試合を組んでもらうなど、他では出来ないような経験をさせてもらいました。そして、何より楽しくサッカーをさせてもらいました。「苦しいこと」「辛いこと」沢山あります。上を目指すならば通らざるを得ないものです。「逃げたらそれで終わり」いつも自分に言い聞かせています。そんな時でも楽しむ。それがサッカーを続けていける力となっています。今年度は高校最後の年。コロナ禍で関東大会やインターハイなど、目指していた大会は中止となりました。そんな中、冬の全国高校サッカー選手権の開催が決定。「東京制覇」の目標を掲げ、チーム全員が一つの目標に向かって必死に努力しました。結果、東京都A代表として全国大会出場を決めることができました!東京代表としての誇りを持ち、次は全国制覇を目標に奮闘します。自分たちのサッカーを観て、夢を持ってもらえるような試合にしようと思いますので、応援してください。よろしくをお願いします!



fctoreros



fctoreros



funrootstv



<https://ameblo.jp/fctoreros>



FOOTBALL PLUS ONE  
Join the World Football Programs



# Message from FC Toreros Coaches - December 2020

## ヘッドオブコーチング/ ジュニアユース責任者 荒川友康 - Yuko Arakawa

U14選手権に向けて2年生を中心にたくさんの意欲的な時間を過ごしました。幾つかの新しい事にもチャレンジしましたが、3回戦前半の弱気なパフォーマンスが響きPK戦による敗退。自分の持てる力を出せないのは恐らく心の問題。ピッチ外から含めて何かを変える必要がある。最後は監督の責任。ただやるのは選手。君達がその大きな自覚を持って臨まなければきっとこのまま3年間は終わってしまってしまうでしょう。



## U15・U14 芹澤淳 - Jun Serizawa

激動の2020年も残りわずか1ヶ月となりました。この1年はどんな1年になりましたか?未曾有の新型コロナウイルスが全世界に拡がり、我慢を強いられる時期があったことと思います。また、第2波、第3波と感染再拡大もあり、先行きが不安な状況かと思えます。再度、これまで以上に気持ちを引き締めて、感染拡大を抑えるための行動をみんなで取り、この苦境を乗り越え、新しい年を迎えましょう。



## U13 佐藤 陸幸 - Takayuki Sato

U14選手権大会とU13地域交流大会が始まりました。特殊なシーズンに特殊な形で迎えた大会ですが、「プロセス」を大切にするとトレーロスだからこそその準備期間を過ごしてきたと思えます。一戦一戦に可能な限りの準備を尽くし、一戦一戦をチームに関わる全員が全力で取り組んで行きます。3年生は次のステージに向かって、サッカーと学業に取り組んでいます。選手・スタッフ全員が更なる成長に向かって前進します!



## U12・U11 / ジュニア強化責任者 加賀見健介 - Kensuke Kagami

6年生は目標の一つとしていた全日本少年サッカー大会東京都中央大会が終わりでしたが休む間も無く、今は第4ブロックリハウスリーグを戦っています。また2月に区長杯があります。6年生最後の集大成として上位入賞出来るように選手たちと共に頑張っていきたいと思えます。12月に入り一段と寒い日が多くなってきました。これからまた寒い時期に入りますが選手たちみんなが体調管理に気をつけながら活動して欲しいと思えます。



## U12・U11 石井葵 - Aoi Ishii

活動が再開してから約半年が経とうとしています。また、今年も残すところ残り1ヶ月となりました。良い節目のときかと思うので今一度、この難しかった状況の中で、何が出来るようになって何がまだ足りないか、自分自身を見つめ直す機会にして欲しいと思えます。残りの1ヶ月でさらにレベルアップをして、また素晴らしい1年のスタートがされるように引き続き一緒に頑張っていきましょう!



## U10 / ジュニア育成責任者 能代谷恵 - Megumi Noshiroya

感染予防対策を行いながら、練習試合や自主リーグで試合を多く行うことができました。リーグの東京ヴェルディジュニアさんとの練習試合は、同世代の日本トップレベルの選手たちと対戦して自分たちがどのくらい通用するのか?トップレベルのクラブチームとの差を知り、歯が立ちませんでした。とても貴重な経験をする事が出来ました。選手たちがこの試合を通して何を感じたかが重要です。また対戦する機会があれば、その時はレベルの差を少しでも縮められるよう、日頃の活動から常に全力で取り組んでほしいと思えます。



## U9 鈴木健之 - Kenji Suzuki

2020年もあと少しで終えようとしていますね。U9カテゴリは練習試合を先月に引き続き多く行いました。課題は個人、チームとたくさんありますが選手全員、自分に向き合いサッカーに取り組んでいます。また12月にはU9カテゴリで招待大会へ参加いたします。そこでは結果よりも、選手たちがどんなパフォーマンスをしてくれるか楽しみです!今後の成長に繋がるプレーに期待しています。チーム一丸となって闘おう!



## U8・U7 森谷智之 - Tomoyuki Moriya

今年も残り1ヶ月を切りました。U7,U8カテゴリでは、U10,U9と一緒に普段使用させていただいている善福寺公園テニスクラブでの清掃活動などF+1の活動や、練習試合、ミニファンルーツカップなど11月は試合もでき、練習だけでは得られない様々な経験をしました。今年も引き続き良い経験ができるように活動していきます。



## フィジカルコーチ 後藤直人 - Naoto Goto

冬らしく身に染みる寒い日が増えてきました。冬になるとケガが増えます。その原因は2つあると考えていて、ひとつは筋肉の柔軟性の低下によるものです。練習前後、お風呂上がりにストレッチしていても十分でないことがあります。気になる部分は念入りにケアするようにしましょう!もうひとつは水分不足です。空気が乾燥して喉が乾き、運動すると汗をかきます。こまめに水分補給しましょう!この冬にケガなく成長しましょう!



## ゴールキーパーコーチ 比嘉 駿 - Hayashi Higa

トレーロスの皆さん、11月はU14選手権、U13地域交流戦も始まり選手たちもやっと緊張感のある試合をしていくことができました。選手の表情やプレーから、サッカーができる喜びがあり、日々選手一人ひとりが成長しようとしています。今の時期は大会が開催できて、自分がそこに参加していることは当たり前ではないです。多くの人が関わって支えてもらっているからこそこの活動なんだと思って感謝して取り組んで欲しいです。



## アカデミーダイレクター 佐藤 由将 - Yoshinobu Sato

さて、12月末からスタートする全国高校サッカー選手権。サッカー選手を目指す人にとっては憧れの舞台である。私もあのような舞台上でサッカーがしたかったなど憧れがあります。そんな舞台上でトレーロスのOB達が今年も多く戦っています。都道府県予選である選手をみて本当に成長したと昔から変わってない部分と観ていてとても楽しくなりました。全国で活躍することを楽しみに、是非在籍選手も応援してあげてください!



## 事務局 森田陽子 - Yoko Morita

2020年、オリンピックが延期されたり、飛行機が飛ばなくなったり、学校が休みになったり、全員がマスクで顔を覆うようになり、歴史に残る一年でした。一方で、こんな制限された中だからできることを探し求めたり、家族を今まで以上に心配したり、会えない友達の大切さに気づいてみたり、サッカーやりたい!と思ったり...気持ちの再発見があったのでは?その気持ちを忘れず2021年も進むのみ!

